

市立学校における平成29年度通知表の誤記載について

平成29年12月に配付した通知表について、観点別評価・評定及び出欠席日数等の誤記載があることが判明しました。児童生徒及び保護者への謝罪と説明を行い、正しい通知表に差し替えしました。

1 観点別評価・評定に関する誤記載 合計 1校 62人

学校名	学年/人数	教科	誤記載の内容と原因
桂台中学校 (栄区)	2年/61人	数学	○2学期の観点別評価の誤記載61人、うち20人は評定も誤記載。 ○配付後の校内でのチェックにより判明。 ○当該校は、2学期については1学期と2学期の評価資料で成績処理を行っている。校務システムは基本的に2学期の評価資料で処理するように設定されており、処理の際に1学期分を加えなかったため。 ○ダブルチェックは行っていたが、2学期の成績処理の計算式自体が正しく設定されているかどうかのチェックがなされていなかった。
	2年/1人	英語	○2学期の観点別評価の誤記載1人(評定は変わらず)。 ○配付後の校内でのチェックにより判明。 ○担当教諭が校務システムに入力した際、観点別評価と評定の両方を修正すべきところ、評定のみ修正して観点別評価を修正するのを失念したため。 ○原簿となる一覧表の観点別評価も修正されていなかったため、ダブルチェックでも気付くことができなかった。

※・「観点別評価」とは、各教科について「知識・理解」などの観点(教科により4～5観点)ごとに、A°・A・B・C°・Cの5段階で評価するもの。(中学校の場合)
・「評定」とは、その教科の「観点別評価」を総括的に評価したもの。(中学校は1～5の5段階)

2 出欠席日数等に関する誤記載 合計 1校 174人

学校名	学年/人数	誤記載の内容と原因
能見台 小学校 (金沢区)	6年/90人 5年/30人 4年/15人 3年/39人	○授業・出席・欠席・出停忌引日数の誤記載(174人)。 授業日数157人(うち欠席日数も誤記載が16人、出停忌引日数も誤記載が1人)、欠席日数のみ3人、出席日数のみ14人。 ○保護者からの指摘により判明。 ○校務システムを使用せずに、通知表の表計算ソフトのファイルを学校独自で作成していたが、授業日数や出欠席日数の計算式の一部が誤っていることに気付かずに入力してしまったため。台風による休業を授業日数から減算しなかったため。原簿からの転記ミス、原簿への記入漏れのため。 ○出欠席日数については、ダブルチェックが行われていなかった。

3 児童生徒及び保護者への対応

家庭訪問や電話連絡等により、当該児童生徒及び保護者への謝罪と説明を終了し、正しい通知表に差し替えを行いました。

4 再発防止に向けた取組

- (1) 成績処理等の計算式の確認を徹底するとともに、点検時にもダブルチェックを徹底します。
- (2) 通知表の手順書の見直しを行うとともに、校務システムを使用して確実に運用します。
- (3) 再発防止に向けての教職員研修を行います。

お問合せ先			
南部学校教育事務所 指導主事室長	村岡 靖	Tel 045-843-6399	
(観点別評価・評定などの全般に関すること) 指導企画課長	宮城 篤	Tel 045-671-3233	